

明日といわず今日よりは、 命の薔薇を摘みたまえ — ロンサー —

総合科学部長 戸田吉信



贈る言葉、その一。「生活は簡素に、心は豊かに」中野孝次『清貧の思想』の一説を薦める。大量に生産し、片っ端から消費し、不要になったらほいと捨て、買い替えよ。バブル経済は、近代のベクトルの悲しくもグロテスクな戯画だった。欲望の肥大化とともに心は貧しくなる。毎日うまいものを食べて、何がグルメか。貧しかった学生時代、たまに食べる一杯の天井の味が、五臓六腑に沁み渡った頃がなつかしい。

その二。「旅行ではなく、旅をせよ」たとえばフランスはパリ。有名デパートのブランドもの売り場に群がる日本の若者たちを、君はどう見るか。その足で田舎に行ってみるがいい。先祖伝来の家具を毎日磨きあげている主婦、人間の居住空間より広いのではないかと思える、花々に彩られた憩いの広場を、君は見出し出すだろう。世間という大きな書物から学ぶことも、若い時代の特権である。

その三。「命短し、恋せよ乙女」自分自身を顧みても、青年の詩情は大学卒業の頃から薄らいできたように思う。残念ながら、緑したたる黒髪も、そういつまでも続くわけではない。そしていよいよ、人生本番。これから三〇年、君たちは人生のもっとも充実した時期にある。しかしその三〇年は、瞬時のうちに過ぎ去るであろう。どうか思う存分、この世に生きた証の刻印を、地上に残していただきたい。ご健闘を祈る。

文学部の卒業生、大学院の修了生の皆様に、まずは学位授与のお祝いを申し上げる。これからは名実ともに社会の一員として、あるいはさらなる研究に進まれるわけですが、私は諸君に課題にかかげた遊びの心をおすすめする。諸君には、教師の多くが勉強のためには、いつも理性的な判断や論理的な考察などを強調したにちがいない。また若い諸君自身にも、物事はいつもきちんと割り切れることが、当然のこととお考えであろう。そしていつも潔癖であり、わずかな過ちも許しがたいという純粹さにもみちている。それはそれなりに立派なことではあるけれども、これからの諸君の生活がすべてがそうであるならば、自身にも傍目にも多分息のつまるものにちがいない。

諸君は自動車のハンドルが、すっかり固定されたなかに、わずかな遊びのあることを御存知であろう。これは自分の運転する車が、思い通りに進行し、さらには事故にもつながらないための工夫である。私の遊びの心というのは、車のハンドルにあるような遊びであり、多すぎれば自己の破滅にもつながりかねない。私はわずかで他人が気のつかない程度に、諸君のこれからの生活のなかにとり入れていただきたい。そして、ゆったりとした豊かな人生を創造してほしいと願うものである。

遊びの心

文学部長 潮見 浩



文学部の卒業生、大学院の修了生の皆様に、まずは学位授与のお祝いを申し上げる。これからは名実ともに社会の一員として、あるいはさらなる研究に進まれるわけですが、私は諸君に課題にかかげた遊びの心をおすすめする。諸君には、教師の多くが勉強のためには、いつも理性的な判断や論理的な考察などを強調したにちがいない。また若い諸君自身にも、物事はいつもきちんと割り切れることが、当然のこととお考えであろう。そしていつも潔癖であり、わずかな過ちも許しがたいという純粹さにもみちている。それはそれなりに立派なことではあるけれども、これからの諸君の生活がすべてがそうであるならば、自身にも傍目にも多分息のつまるものにちがいない。